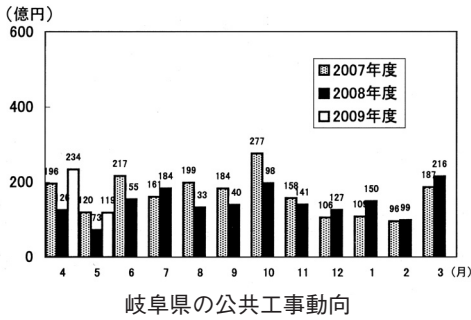


過去3カ年の月別請負金額の推移



岐阜県の公共工事動向

輸出と設備投資、個人消費の3要素がくずれ、一方でフレも懸念され、雇用は一向に改善の兆しが見えない。正に100年に一度の大不況だ。この様な中、国は景気対策補正予算13兆9千億円組み、さまざまな景気浮揚策を打ちだした。又地域活性化対策臨時交付金が町に1億2千400万円交付されて、景気対策と雇用対策を図らなければなら

内需拡大・景気対策に 町の公共工事前倒し発注を

ないが相乗効果のある公共工事の前倒し発注をどの様に考えているか。

町長

県の指導もある。20年4月～6月発注は26件2億6千万円だったが、21年4月～6月発注は52件3億7千万円。昨年同期の1・4倍の発注を計画している。

道の駅計画と 公募公債発行について

物販施設の建物計画規模241㎡は小さくないか、将来を考えると300㎡、100坪くらいは欲しい。足湯は将来の施設として敷地計画を立てておくべきではないか。シンボルタワーは立地条件から見ても効果があると思うかどうか。又公募公債の発行は町民の施設共有感に意義があると思うが、再度問う。

町長

各施設について、計画図面が8月下旬に出来るので、協議していききたい。足湯の場所



柳津道の駅（シンボルタワー）

も確保する必要を考えている。公募公債の発行は金融機関からの借入が可能であり断念したい。

「第30回全国豊かな海づくり大会」 池田町の行事計画は



プレイベント大会（関市）

皇室の3大行事の一つで、国民的行事。来年6月12、13日関市と岐阜市を中心に開催される。子供達を中心に自然と生物、地球環境の大切さを学習する場所でもある。上八幡清水池周辺が最適と思うかどうか。

町長

県下42市町村が参加し池田町も参加する。八幡地区の水郷まつり、上八幡地区独自のホタル祭り、東地区のホタル祭りなどに「冠」をつけて協賛事業で行っていく。